



園生の森公園を育てる会 会報

ヤマコリ通信 No.160

2020.1.15

発行者／園生の森公園を育てる会事務局

1月是水辺で浚渫と キショウブなどの駆除

明けましておめでとうございます。東京五輪の年ですが、園生の森はあくまでもマイペースに活動していきます。雨も多く暖かい1月ですが、朝から雲が垂れ込めて少し寒い11日(土)に35名で活動しました。花が少ない1月から3月は例年観察よりも整備作業をしますが、今年は外来種駆除に注力します。

外来種の駆除は慎重に

外国から入ってきた生き物を外来種と呼び、時に取り扱いが制限されますが、ただ外国産だから憎いのではなく、もともとあった生態系を圧迫する場合に止むを得ず駆除を行います。今回も、あくまでも在来種を圧迫するという視点で地下茎の発達するキショウブとミント、水面を覆ってしまうクレソンを駆除対象としました。また、2月にさきがけ、ミドリハカタカラクサも一部駆除しました。



キショウブの駆除は根茎との戦い



ミドリハカタカラクサは絨毯のよう

あったかい！？水仕事

水辺は人工的なビオトープなので、お手入れをしないと泥が溜まって水辺の生き物の居場所がなくなります。キショウブなどを駆除しがてら、浚渫を行い、オニヤンマのヤゴやカワニナなどの生息場所を確保しました。湧き水なので、外気は寒いのに足元はなんとポカポカ！素手で作業しても平気なほどです。力を合わせてたくさんのキショウブと、泥や落ち葉を除去しました。オニヤンマ戻るかな？



だんだん埋まってくる水辺も...



浚渫で少し広がりしました

そっくりさん

キショウブと一緒に植わっているショウブは在来種。うっかり抜かないように気をつけますが、そっくりです・・・ショウブの匂いがポイント



左キショウブ、右ショウブ

「育てる会」会員募集中

園生の森公園を育てる会は、自然観察や動植物の調査、イベントの開催、パトロールなどを通して園生の森公園を守り、育てていきます。皆さんもぜひご参加ください。

- ・ 定例観察会：毎月第2土曜日
- ・ 森のお手入れ部会：毎月第4土曜日

●園生の森公園を育てる会 事務局 担当：佐々木
E-mail:p.mume1980@gmail.com

次回の定例観察会

- 内容 「ミドリハカタカラクサの駆除」
- 日時 令和2年2月8日(土)
午前9:30～12:00
- 集合場所 あやめ台いきいきセンター前
(あやめ台小学校西校門)

- ・ 参加は無料です。
- ・ 初めての方も大歓迎！いつでも自由参加です。
- ・ 動きやすく汚れてもよい服装で。
- ・ 雨天の場合は中止します。

★Facebookで日々の活動発信中♪ <https://www.facebook.com/sonnounomori/>



お願いします！